

第2回 イオンチャネル研究会

～チャネル七夕～

平成 29 年 8 月 1 日～2 日 東北大学医学部臨床講義棟
第 1・第 2 ゼミナール室

プログラム

8 月 1 日

セッション 1 (13:30-14:45)

チャネルの構造と機能の話

司会:岩本真幸(福井大学)

13:30-13:55 入江克雅(名古屋大学細胞生理学センター)

**ナトリウムイオン選択的透過機構の解明を
目指した NavAb 変異体の構造解析**

13:55-14:20 炭竈享司(福井大学医学部)

**K⁺チャネルでのイオン透過におけるイオンと
水分子の相互作用の重要性**

14:20-14:45 岩本真幸(福井大学医学部)

膜脂質組成と KcsA チャネル活性(仮)

休憩、アイスブレイク(14:45-15:30)

セッション 2 (15:30-17:00)

オルガネラのチャネルとポンプの話

司会:村田喜理(東北大学)

15:30-16:00 井上道雄(東北大学多元物質科学研究所)

**レドックス依存的に制御される小胞体カルシウム
ポンプ SERCA2b の構造基盤**

16:00-16:30 浜本晋(東北大大学院工学研究科)

**酵母液胞膜局在性 TRP チャネルの機能解析と
酵母液胞膜を発現系としたイオンチャネルの解析**

16:30-17:00 五十嵐敬幸(東北大学大学院生命科学研究科)

**小胞体局在型オプトジェネティクスツールの開発
と応用**

セッション 3 (17:00-18:00)

討議の時間 1

懇親会(19:00-)

8 月 2 日

セッション 4 (9:00-10:20)

チャネルじゃない話

司会:中條浩一(大阪医科大学)

9:00-9:25 塚本寿夫(分子科学研究所)

**動物プランクトンの脳ではたらく紫外光受容体の
分光・電気生理解析**

9:25-9:50 村上達也(富山県立大学工学部)

金ナノロッドを用いる遺伝子導入・発現光活性化

9:50-10:20 松井広(東北大大学院生命科学研究科)

**チャネルを介したグリア伝達物質放出:
脳情報処理の新制御機構の解明**

休憩(10:20-10:30)

セッション 5 (10:30-11:30)

チャネルを作る、使う話

司会:藤原祐一郎(大阪大学)

10:30-11:00 古川修平

(京都大学高等研究院物質-細胞統合システム拠点)

金属錯体でイオンチャネルをつくる

11:00-11:30 平野愛弓(東北大学材料科学高等研究所)

半導体微細加工で作る薬物副作用センサ

セッション 6 (11:30-12:10)

討議の時間 2

解散